

点 訳 通 信 第 2 4 ・ 2 5 号

日本ライトハウス
盲人情報文化センター

点字製作係
〒550 大阪市西区江戸堀1-13-2
TEL 06-441-0015

私 の 点 訳 ラ イ フ

遠く離れて

栄 郁夫

横須賀という思わぬ土地に転居してから7年、電話をしても分かち書きなどの質疑応答だけで、世間話もそこそこに打ち切る、新しい情報も点訳通信で拝見するだけ（？）というコミュニケーションの少なさに、何か点訳に関しては島流しになっている感じです。

こちらに来てからは、最初のうちこそ、疑問点には電話指導を受けていましたが、最近は年寄りの不無性と図々しさ、それに一字一字点字器で打っていた時とは違い、コンピュータでは、比較的修正が簡単なことを良いことに、「間違っておれば直してもらえるだろう、校正表が送られてから次回への参考にすればよい」というようになってしまいました（校正の方々にはご迷惑をおかけしますが、お許し下さい）。

1節打っては読み返し、1日の最後に再チェック、1巻が終わると再々チェック、全巻打ち終わると見直しを2回もしているのに、それでも校正表で同じミス、落点、誤打等が指摘されてきますので、自分でもボケもここまできたのかと、がっかりしては、気を取り直してコンピュータに向かっていきます。

それにしても、遠く離れるのは、淋しいですね。

（さかえ いくお）





点訳 Q & A

Q

下総、室生犀星、青梅などの「う」はどのように表記すればよいのでしょうか。長音符を使うという方もいらっしゃるし、「う」と書くという意見もききました。ＩＣＣＢではどのように決まっているのでしょうか。また、上記のような例で、ほかに紛らわしい地名や人名がありましたらそれも教えて下さい。

A

下記のように記述して下さい。

点訳 Q & A

再び「なくなる」について

「なくなる」について再検討しました。次の「なくなる」は分かち書きします。

- ① [形容詞] + [なくなる]
- ② [なくなる] の前につぎのような助詞がある場合
 - ……で (なくなる)
 - ……では (なくなる)
 - ……じゃ (なくなる)
 - ……しか (なくなる)
 - ……でも (なくなる)
- ③ 不定を表す言葉 (誰、何、何処、何時など) に助詞の「も」「にも」が付き、その後に「なくなる」が続く場合

上記の結果、点訳通信・第23号 Q&A の「なくなる」に関する質問への回答を次のように訂正致します。

- (1) 15年という歳月が町並みを変え、昔の面影など何処にもなくなってしまっていることを知って……
- (5) 怖いものは、何もなくなった。

この2例の「なくなる」は、上記の③に相当しますので分ち書きします。

Q

点訳していて、歴史上の人物（実在したらしいが、あまり有名でないため調べが見つからない人物）が、しばしば出てきます。音訳の方はどうしておられるのでしょうか。

また、放送などでの小説の朗読などの場合も、どうしておられるのか知りたいものです。

A

点訳でも音訳でも固有名詞の調べには泣かされます。今回の質問のうちで、放送に関するものは、放送局や制作者、作品の内容により千差万別と考えられますし、また、放送番組は当センターと違い視覚障害者を特に意識して製作されたものではないので今回は割愛させていただくことにして、録音担当者と点訳ボランティアの方々にインタビューをしてきましたのでそれを答えとさせていただきます。

[録音担当者へのインタビュー]

盲人情報文化センターにある辞書や公共図書館などで調査してもわからないものについては原本の内容などを考慮しながら下記のような処理を行っています。

出版社や著者への問い合わせは係りとの相談のうえ行うようにしており、音訳者が直接問い合わせなどはしないようにしています。

処理1．推定読みをする

○特に推定読みをしていることは断らない。

＊本文中に出てくるが主要な人物でなく（小者？）、調査も付かない場合。

○推定読みをすることを断る

＊推定読みを行う数にもよるが、かなりある場合、「録音凡例」などで調査のつかない人物については推定読みをしていることを断る。

<例>戦争体験集、詩集などの著者の読みの調査が見つからない場合など。

処理2．推定読みをして漢字の説明をする

○漢字を補足しておく方がよい場合

小者とも言えないような時や何回か出てくるような場合で、推定読みだけでは済まないようなとき、その場で断って漢字の説明をした上で推定読みをする。

処理3．漢字の説明をする

[点訳ボランティアへのインタビュー]

聞き慣れない人名や地名の読みに関する苦労は、点訳者なら誰でも経験しているに違いありません。そのような時、どのように難所をクリアしたか、また“まる秘”の調べ方情報などを何人かの方にうかがいました。

Kさんの場合：

- (1) まず手持ちの辞書で引いてみます。
 - (2) 情報文化センターにある辞書で引きます。3階でお会いするボランティアの方にも聞いてみます。
 - (3) 地域の図書館や、大きな図書館へ行って調べます。
- ⇒ それでも分からない時は？
- (4) 地名なら最寄りの市区町村や県の役所などに電話をかけます。(北海道までかけたこともありますよ！)
 - (5) 以前にはよく電話番号を調べるふりをして、N T Tの電話番号案内に電話をかけて教えてもらいました。無料でしたから便利だったんですが、今は有料になりましたのであまり使わなくなった奥の手です。
 - (6) それでも分からなかったら、音読みか一般的な読み方で点訳します。

Mさんの場合：

- (1) ～ (3) についてはKさんと同じです。
- ⇒ それでも分からない時は？
- (4) 学校の先生をしている友人や、専門分野に詳しい知人を大いに頼りにしています。
 - (5) 実は今も、読みが分からないところがある為に未完成の本を持っているんです。是非、皆さんの Know How をお聞きしたいです。

その他：

- ◎地図の索引や郵便番号簿を利用しています。「小山」が「おやま」か「こやま」かの見当をつけるぐらいには役立ちます。
- ◎ときどき、本屋さんで立ち読みをします。人のおおぜい入っている大きなお店でないとしにくいですが……
- ◎子供が通っている学校の先生と知り合いになり、子供の卒業後もお世話になっています。
- ◎百科辞典の地図には難読地名索引や消滅市区町村一覧が載っているので便利です。
- ◎中ノ島図書館や夕陽が丘図書館の電話によるリファレンス・サービスを利用しています。

なお、総目次は2巻目以降に入れる必要はありません。

(12) 見出しが長くて 2 行以上に渡る場合、一つの見出しが 2 ページにまたがらないように配慮して下さい。

$$V = (n + 1)S$$

りんごの数を x ，みかんの数を y であらわします。

5 と 8 をかけると 40 になります。

また、式が言葉で書いてある事もよくあります。その時は言葉を第1括弧でくくります。

(例) 三角形の面積 = 底辺 \times 高さ $\div 2$

なお、式が書いてあるから必ず式を書かなければならないというわけではなく、一番はじめの例などは「 $\frac{2}{3} \times \frac{4}{5} = \frac{8}{15}$ 」と言葉になおした方がよいかもしれません。特に分数は言葉になおした方が分かりやすい場合が多いと思います。

(例) 米の値段が去年の $\frac{4}{5}$ にさがった。

ひとつのりんごを $\frac{1}{4}$ ずつ分けて食べた。

言葉になおすときは、+を「タス」とするか「プラス」とするか、=を「は」とするか「イコール」とするかよく考える必要があります。

式でかく時に特に注意して頂きたいのは、数学の「小かっこ」(・・・)と文章中の「丸かっこ」(・・・)が、墨字では同じ形ですが点字では違うことです。くれぐれもおまちがえないように！

算数記号は「点訳のてびき」の後ろの方ののっていますが、これだけでは足りないことが多いと思います。その時は「点字数学記号解説」（辞書をおいてある棚にあります）を見て下さい。なお、数式の点訳では、特別なかっこを使わなくてはならない場合がよくありますので、ごく単純な式以外は点訳する前にご相談下さい。（分数を含む式は特に要注意です。）

あなたならどうする？

第1回目の「あなたならどうする？」コーナーに、2人から点訳案をいただきました。この案に関するご意見ならびに、第2回目の点訳案を募集しております。また、「こんなのはどう点訳するのだろう」と思われた原稿もお待ちしております。

0さんの案

Hさんの案

??? (まま) → 疑問符はこのまま書いて (まま) と入れる。

問題 A

景気浮揚の基礎科学

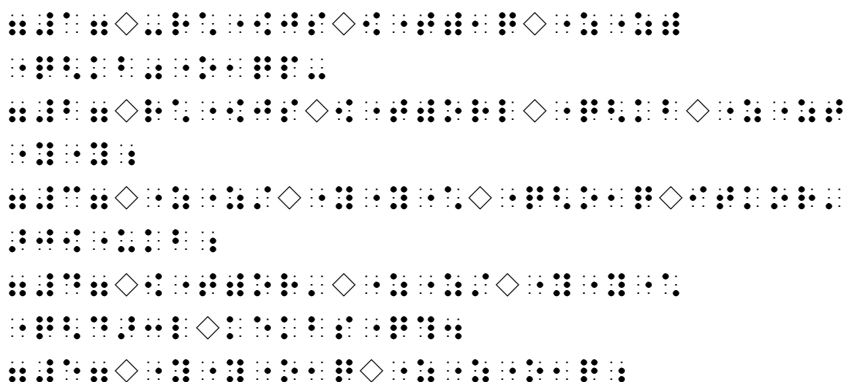
不景気対策ということだそうで、わが国では1993年も、補正予算が大々的に編成されました。政府がお金をもうけてもらいたいと思う人に、お金をバラまくのが補正予算の目的です。つまり、「不景気対策」というわけです。

1992年の補正予算は「施設」関係ばかりが通りました。最終段階まで、採用になる、と思われていた予算が、土壇場で、施設関係に切り替えられたなんてザラだったそうです。といってもピンと来ないかもしれませんね。「施設」って「土建」のことなんです。去年は、土建業界にお金をバラまくための補正予算だったというわけです。

1993年は「新社会基盤」という???な触れ込みです。したがって大学関係にもかなり回ってくるのだそうです。もう「公共事業」で土建屋さんにバラまこうにも「事業」するところがなくなってしまったのです。大学なら施設が荒れ放題だからかなりお金をバラまける、そんな話なのでしょう。

[注] 『1993年は「新社会基盤」という???な触れ込みです。』はどの様に点訳されますか？ 下線は分かりやすくするために引いたもので、点訳とは関係ありません。

0さんの案



Hさんの案

文中の符号については筆者が言葉の代わりにたまたま“オタマジャクシ”や“シャープ”を使っているだけだと思います。内容についても特に音楽の話ではなく、一般的な教育論なので「音楽関係の符号」にこだわる必要はないのでは……。従って、ここは、〇〇でも△△でも、何でも代用していいと思います。

問題 B

教育論の非科学

面高家に夕食をよばれた時のことです。お兄ちゃんの俊樹君が妹のみさきちゃんにボタンの穴かがりを教えてあげていました。うまくいなくて半分かんしゃくだったみゆきちゃん、やっとごきげんをなおしたようです。

そんなことで驚いたり感激したりしたりしているのはもう時代遅れなのでしょう。でもそれとまったく反対のことも聞きますね。①「近ごろの子供って　もできないんだってね」というセリフです。そして人々は学校教育、過程教育、社会教育を嘆くのです。

その議論、ホントにバカげていてきらいです。それに、そんな議論する人って、決まって偉そうに、鼻の穴を大きく広げてしゃべるでしょ。そんな人ってタンポポの種みたいにどこかに飛んでいってしまえばいいと思うんです（もっとも飛んでいった先で繁殖するともっといやですね）。

②近ごろの子供たちにできないと##、大人になってから必要のないことばかりです。そんなものを習うこと、大人が許していないのです。「いい学校」に入って、「いい大人」になることを大人たちは願っているのです。③や##ができたって大人たちは喜ばない、子供たちがなによりもわかっているから、④子供たちはや##ができるようにならないのです。

今の世の中、どんなことでもお金でできてしまいます。ボタンの穴かがりだって、⑤ ## だって だって、みんなお金でできてしまいます。人間のところがそっちの方にシフトしてしまっているのです。それが学校教育、社会教育、家庭教育に反映しているだけのことです。そして、鼻の穴を大きくふくらませて、偉そうに教育を嘆く人たちこそがその真犯人なのです。

皆さんいかがですか、ご意見をお待ちしています。また、下記のワープロの説明書は、どのように点訳されますか。「点訳道場」へご意見をお寄せ下さい。道場やぶり大歓迎！！

ワープロには

！ 1ぬ

 とか

Q た

 といった具合に、同じキーにひらがなと英数字と記号が同居している。

あらかじめ<ひらがな>という下のほうについているキーを押したうえでキーボードを叩けばひらがながディスプレイに表示される。

<英数>キーを押してから<シフト>というキーを左手で押しながら、

B こ

B こ

T か

O ら

 と叩けば、<B B T O>と表記される。

<シフト>キーを押さずに打つと<b b t o>と小文字になる。

<ひらがな>キーを叩いて打ち直すと、<ここから>となった。

次は<3 q d 0>である。

<ひらがな>キーを押して、

3あ あ

Q た

D し

“ 0を わ

を叩くと、<あたしわ>と

なった。

「ここから、あたしわ……………？ 最後の<わ>は<を>のことだろうな。ふたつは同じキーに同居しているからな」

次は問題の<q r : q @ d w>だが……。

Q た

R す

* :け 』

Q た

× @“ 『

D し

W て

となった。

「そうか……<@>は、濁点の記号と同居していたんだ。通して読むと……」

<ここから あたしを たすけだして>

○ディスプレイとは

文字や絵を表示する装置をディスプレイまたはCRT（Cathod Ray Tube;陰極線管）と言います。

パソコンのディスプレイが家庭用のテレビと違うのは画面の制御方式で、パソコンでは表示領域をヨコ640×タテ400個のドット（点）に分け、このドット単位で何色にするか、どの様な明るさにするかといった情報を与えて画像を構成しています。

パソコンから送られてくる情報をどういう形で受け取るかによりアナログ型とデジタル型に大別されます。日電のパソコンユーザーにお馴染みなのはアナログRGBと呼ばれるデータ送受方式の物です。

普通のディスプレイの大きさは14インチか15インチで、最近の流行はよりスクエア（四隅が丸くない）で、フラットな（平面に近い）ブラウン管の物です。また、WINDOWSやDTPの普及に伴い、高解像度型や17～21インチの大型ディスプレイもよく見られるようになってきました。

また、携帯型のパソコンでは液晶のディスプレイがよく利用されています。こちらは8インチから10インチ程度の物がほとんどです。CRTと比べた長短は以下の通りです。

長所

薄くできる

消費電力が少ない

短所

明暗の差が少なく見づらい

画面正面から少しはずれると極端に見づらくなる

追随性が悪く、速いマウスカーソルの動きなどが表示しきれない

モノクロが基本。カラー製品もあるが高価

最近はやい技術進歩のおかげで液晶の短所もずいぶんと改善されてきました。しかしそのような物は依然、高価です。

*ディスプレイのドットピッチとは

同じ様な形で価格の高いディスプレイは、画面上の光の1つの点の大きさが小さいのです。これが細かいほどよりハッキリとした輪郭できれいな絵や文字が表示できます。

この指標がドットピッチという数字で表されています。できるだけ小さい（0.3ミリ以下）物を選ぶようにした方が、目の疲れが少なくなります。

○プリンタとは

文字や絵を印刷する装置のことをプリンタと言います。

プリンタで印刷する事により画面上ではわかりにくかった文章が非常にわかりやすくなったり、画面上では見えなかった部分が見えるようになり全体のレイアウトがわかるという効果があります。

印字の方法によって

熱転写（サーマルヘッド）プリンタ

ドットインパクトプリンタ（ワイヤードットプリンタ）

インクジェットプリンタ

レーザープリンタ（ページプリンタ）に大別されます。またそれぞれの特徴は以下の通りです。

熱転写（サーマルヘッド）プリンタ

熱で溶ける特殊なインクがフィルム付いていて、ヘッドの熱でそのインクを溶かして紙に印字する方式のプリンタを熱転写プリンタと言います。プリンタ自体の値段は安いのですが印字スピードが少し遅い（最近はいだいぶ速くなってきましたが）のが欠点です。プリンタリボンが1回しか使えないためランニングコストが高くなる（これも最近は何度も使用できるリボンがでてきました）のも欠点です。値段が安いので個人向きです。

ドットインパクトプリンタ（ワイヤードットプリンタ）

ヘッドに針が縦に並んでいてその針が紙との間にはさんだインクリボンをたたいて印字する方式のプリンタをドットインパクトプリンタ（単にドットプリンタとも言います）。24本針が並んでいたら24ドットプリンタで48本並んでいれば48ドットプリンタとなります。

印字スピードは比較的高速で、インクリボンも繰り返して何度も使用できるのでランニングコストが低いのが特徴です。また感圧複写式の用紙でも使用できます。しかし、宿命的に騒音がひどく、深夜に自宅で使うにはかなりの図太い神経と忍耐強い隣人を必要とします。本体の値段はバラエティーに富んでいますが総じて熱転よりは高めで、オフィスなどでのビジネスユースが多いようです。

インクジェットプリンタ

ヘッドの孔から直接インクを噴射して印字する方式のプリンタをインクジェットプリンタと言います。比較的高速でランニングコストも低く、静かであることから最近人気が出てきているようです。

値段が比較的高めなのと印字した文字が水で滲むのが欠点です。バブルジェットプリンタもこの仲間です。バブルジェットというのは、インクの噴出方法の一種です。

レーザープリンタ（ページプリンタ）

コピーと全く同じ原理でトナー（黒い粉）を紙に貼り付ける方式のプリンタ。1ページずつ印刷するのでページプリンタとも言います。

非常に高速で、あまりうるさくなく、また印字もきれいですが本体の値段が高いのが欠点です。また、トナーの値段が高いためランニングコストもかなり高くなります（A4 1枚で10円近くかかりま

す)

オフィス向けが現在の普及の中心ようですが、各社ともパーソナルユーザーの開拓に余念がないので、近い将来主流のプリンタとなるでしょう。

＊ ドット と は

パソコンの世界では文字も絵も点の集まりと考えます。この点1つをドットと言います。ディスプレイでもプリンタでも点の集まりによって文字や絵を表示します。

日電のパソコンを始め、多くの日本語マシンではディスプレイ上では全角文字を16ドットで表示します(16×16の点の集まりで1文字を表す)

プリンタのカタログに24ドットとか48ドットとか書いてあるのは幾つの点で1文字を表すことが出来るかということで、ドット数が多いほどきれいな文字となります。

普通のプリンタでは1文字を24ドットで表すため、この文字を横倍角(横方向に2倍の大きさ)にしても4倍角(横方向に2倍&縦方向にも2倍)の文字にしても、1文字は同じ24ドットで表示されます。このため倍角にすると1つのドットごと拡大されてギザギザの文字となるのです。

○ モデム と は

今流行の? パソコン通信などの通信をするための道具をモデムと言います。

この装置とパソコンのRS-232C(シリアルポート)と呼ばれる端子とをケーブルで結ぶことによりパソコンから送られてくる信号を電話回線に載せられる信号に変換する役目をもっています。この装置によってあなたは電話回線の規則を意識せずに回線を使う事が出来るのです。

○ マウス と は

最近ではWINDOWS(その項参照)などGUI(その項参照)に対応したソフトが流行です。これではいちいちキーボードからコマンドを入力することなく、ポインタと呼ばれる矢印の形をしたものを画面上のコマンドの位置に合わせてボタンを押すだけでそのコマンドが実行できるようになっています。

このポインタを動かす道具がマウスです。形状がネズミに似ているのと動きがネズミのように素早いのでマウスと呼ばれています。

マウスには大抵2個のボタンが付いていますが、そのボタンを押すことをクリックといいます。ソフトによってはボタンを続けて2回押さないといけないものがあり、この2回素早くボタンを押すことをダブルクリックといいます。

マウスには大きく分けて2種類あり、マウス専用のコネクタにつなぐタイプのバスマウスとシリアルポート(モデムなどRS-232Cケーブルをつなぐコネクタ)につなぐタイプのシリアルマウスがあります。

日電とその互換機ではバスマウスがほとんどですが、IBM互換機や東芝機ではほとんどがシリアルマウスを使うようになっています。また、IBM機とOADGのDOS/V機ではPS/2マウスと呼ばれるマザーボード直付けのマウスが多く使われています。

安い道具ですがあると非常に便利なので、最近ではパソコンの必携アイテムとなっています。(特に

ゲームソフトではこれがないと動かないものまであります。)

○トラックボールとは

マウスは動かすことによって底面のボールを回し、それを画面上のポインタの移動に反映させます。つまり、動かし回すためのある程度のスペース（少なくとも文庫本の大きさ以上）が必要となるわけです。ノートパソコンにマウスをつないで新幹線や飛行機の中で使おうとすると、ちょっと苦勞します。これに対応するのがトラックボールと呼ばれるポインティングデバイスです。

要するにマウスを裏返して、指先や手のひらでボールを回せる様にしたものです。このデバイス自体を動かさなくても良いところがミソです。

マッキントッシュのパワーブック（ノート型）にこのトラックボールが搭載されていることから見てもわかるように、省スペースが要求されるような場面で特に活躍します。もしあなたのパソコン机がそんなに広くないならば、マウスではなくトラックボールを考えても良いのではないのでしょうか。

○ハードディスクとは

非常に大きな畑の事。フロッピーディスクが集まったものと考えて下さい。

最近のソフトは非常に肥大化しフロッピーディスク一枚ではとても納まりきれなくなっており、ハードディスクは必需品となってきました。S A S IタイプとS C S Iタイプがあります。

S A S IとS C S Iはインターフェイスの違いなのですが、S A S Iの場合40MBのハードディスクを2台までしか接続できませんが、S C S Iの場合はCD-ROM、MOディスク（それぞれの項参照）などS C S I対応の周辺機器を8台まで数珠つなぎに接続できるのです。

値段も昔はS C S I対応の方が高かったですが、最近はほとんど変わらないためS C S Iタイプがこれからのお買い得となるでしょう。

もう一つハードディスクのカタログを見ているとよく目にする言葉にアクセススピードというのがあります。これはトラクターの畑を耕すスピードの事だと思って下さい。

つまりファイルの読み書きがこの数値が小さいほど速いという事です。40ms（ミリ秒、1/1000秒）より20msが、20msより16msの方が速い事になります。

最近のハードディスクはキャッシュメモリ（その項参照）付きもでており、一概にアクセススピードだけで判断は出来ませんが、もしこれからハードディスクを購入されるのでしたら100MB以上の容量があつて、アクセススピードは20ms以下で、できればキャッシュメモリの付いたS C S Iタイプという事になるでしょう。

* C D — R O M と は

音楽用に使われているCD（コンパクトディスク）と全く同じもので、読み出し専用のためCD-ROMと呼ばれています。

5インチ版で600MB、3.5インチ版で120MBの容量を持ちます。

*MOディスクとは

CD-ROMと違い、書き込みも可能にしたディスク。

光磁気(Magnetic Optical)ディスク。

(つづく)

下調べ辞書 **追加データ** ニュース

ー操作方は簡単です、ぜひ使って下さいー

登録されている辞書、ジャンルなど。(登録件数 一般：128,000件 人名：27,000件)

▼植物名、動物名などを登録しました。動植物名は必ず読みがわかるものと信じています。どうぞご利用下さい。

▼国家公務員のうち高級官僚名及び地方自治体の首長などを登録しました。また、主要公益法人の代表者なども登録しています。

◇地名・その他の固有名詞

郡名／市区町村名／山岳名／河川名／外国名
／外国都市名／駅名

◇人名

法律家名／戦国人名／落語家／漫画家名／相撲人名／天皇名／漢字で書かれた西洋人名／衆参議員名／閣僚名／大使名

◇その他

元号名／年中行事／役職名(江戸時代)／漢方医学用語／植物名／動物名／昆虫名／鉱物名／四字熟語／馬術用語／競馬用語／歴史用語／考古学用語／古墳・墳墓名／遺跡名／暦／書名(日本の古典)／古文書関係用語／落語の演題

◎登録辞書(登録中も含む)

『大辞林』

☆『漢字ハンドブック』

『市町村名変遷辞典』地名情報資料室

☆『郵便番号簿』郵政省

『河川よみかた辞典』日外アソシエーツ

☆『古文書難語辞典』

『季語集』水原秋櫻子

☆『日本の古典名著総解説』赤塚忠ほか

☆『古典落語事典』永田義直

☆『人物ファイル'93』樺山紘一ほか

☆『戦国人名辞典』高松年一ほか

『知恵蔵'94』朝日新聞社

☆『日本史用語の基礎知識』武光誠

☆『大江戸おもしろ役人役職読本』

☆『日本考古学小辞典』江坂輝彌ほか

☆『古墳辞典』小林三郎

☆『日本軍隊用語集』寺田近雄

『20万語よみ方書き方辞典』日外アソシエーツ

『法律用語辞典』内閣法制局

[☆印…登録済み 無印…登録中]

⊗

掲 示 板

⊗

- ・「理科点訳に関する申し合わせ事項」（点訳例付き）ができました。化学に関する点訳をされる方で、ご希望の方は点字製作係まで。
- ・毎度おことわりばかりで、もう「耳がタコになっている」ことだと思いましたが、今回も発行が大幅に遅れてしまいました。大変申し訳ありません。特に早々と原稿をいただいた方には何とも申し訳ありませんでした。
- ・新しい点字プリンターと墨字プリンターが入り、フル動員してたまっていた2校用の墨出しや、点字プリントがようやくできました。せっかく点訳していただいたものが2校の入口で遅れていたのですがこれで軌道に乗り、スムーズに進めることができるようになりました。
- ・「読み方調べ」の辞書がさらに大きくなりました、人名とあわせて15万件以上のデータが蓄積されています。電子ブックとあわせて利用していただければ、大変便利なツールとなるはずです。ぜひご利用下さい。
- ・点訳道場「あなたならどうする」のご意見を募集しています。多くの方に参加いただき、活気あるものにし、点訳の技術の向上の一助に行きたいと思います。
塾生募集中！！
- ・みなさまのおかげで「てんやく広場」の登録データ量が、他の加盟館を圧倒的に引き離し一位となりました。ありがとうございます。またご協力いただきましたグループの方々も本当にありがとうございました。ただ単に競争するのが本意ではありませんが、まだまだ視覚障害者と晴眼者との情報格差は歴然としています。当センターががんばることで、てんやく広場にいい意味での競争あるいは努力目標ができればと思いがんばっております。今の水準で満足するのではなく、少しでも提供できる資料が増えればと思っています。
- ・日本アイ・ビー・エムでは、視覚障害者・ボランティア・福祉施設に対し、同社の製品を割り引く制度を設けています。この制度を利用して購入を計画されている方は、係りまでご一報下さい。証明書を発行します。
- ・Windows 9 5 プームがまき起こり、Windows 抜きにはパソコンのことを語れないようになってきました。『パソコン講座』を連載しているうちにすっかり世の中が変わったような気がします。どっこい、MS-DOSもまだまだ健在。パソコンに興味のある方は、ぜひご覧下さい。基本的な所は変わっておりません。

⊗

⊗